



ひだまり便り

第72号 (令和5年1月号)
特定非営利活動法人
ひだまり
理事長 平井紳一

特定非営利活動法人ひだまり事務所…〒263-0005 千葉県稲毛区長沼町32番地

TEL 043-258-8604 FAX 043-310-5061

E-mail…hidamari@almond.ocn.ne.jp ホームページ… <https://www.hidamari.or.jp>

理事長より

ひだまり理事長 平井紳一

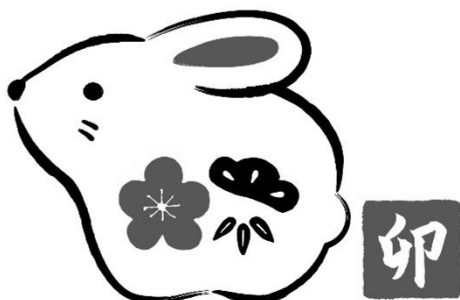
新年あけましておめでとうございます。

皆様元気でお過ごしでしょうか。コロナ感染者は2700万人を超え、なんと5人に1人は感染者として大変な思いをされているのが現状です。当NPO法人でも職員が数名感染した時期がありましたが、抗原検査キットで安全を確認しながら支援サービスをしている状態です。皆様や身近な人の中にも大変な思いをされた方の多いのではとお察し致します。

そんな厳しい環境の中でも明るいニュースもありました。年末にはサッカー日本代表サムライブルーがワールドカップカタール大会にて古豪のドイツやスペインを破る歴史的な勝利がありました。あきらめる事無く長い間の毎日の努力が成果に繋がったのだと思います。

今年は卯年と言う事もあり、飛躍の年になればと願っています。コロナ禍は当分続きそうですが、そんな中オミクロン株が流行の主体となりワクチン接種普及の効果で、重症者はかなり少なくなりました。また中軽症者向けに治療薬も開発され、今年はかなり行動制限が緩和されそうです。私達の支援サービスも小さな飛躍、小さな前進を大切にして、少しでも喜んでもらえる様取り組んで行きたいと思います。

私事になりますが、小学3年から5年生まで3匹ほどアンゴラウサギを飼っていました。学校から帰ると毎日草刈りに行って、うさぎを育てて白い毛が伸びた頃業者がバリカンで毛を刈りに来て、それを売ったお金が小遣いになりました。毎日の草刈りで色々な事を経験してうさぎと一緒に育ちました。そして私の下の娘が小学2年生の時、母親が他界して悲しんでいる時期、ピーターと名付け可愛がっていたうさぎが娘の寂しさを癒してくれました。旅行に行く時は車の後ろに小屋ごと乗せいつも一緒でした。そんなことから私にとって、うさぎは大切に感謝の動物です。今年は感謝の心を持って過ごしたいと思っています。



皆様におかれましては、いつものご支援に感謝すると共に、体に充分気を付けて、少しでも飛躍の年になりますよう祈願しております。

今年も宜しく御願ひ申し上げます。



メープルリーフ運営管理者より

NPO ひだまりメープルリーフ運営管理者 高柳 佳弘

新年あけましておめでとうございます。

NPO ひだまりの行っている障害福祉サービス事業所メープルリーフの運営管理者をしている高柳です。

普段は、メープルリーフのおたよりである「メープルつうしん」の担当もしていますが、利用者、ご家族向けのサービスや季節の便りの発信ばかりとなってしまっているため、今回、ひだまり便りの場をお借りして、現在、メープルリーフとして参加、協力をしていることや、今までにひだまりとして講師派遣の依頼をいただいた内容などを紹介させていただきたいと思います。

現在、千葉市を拠点とする事業所として、千葉市自立支援協議会の運営事務局会議、稲毛区地域部会へ参加、また、千葉市内の障害者基幹相談支援センターが行っている行動障害を考える会の一員として、千葉市における知的障害、特に行動障害をお持ちの方が、地域で豊かに生活するための話し合いにも参加しています。

講師としては、千葉県主催の「行動援護従事者養成研修」や、千葉県ホームヘルパー協会の行った「強度行動障害支援者養成研修」への派遣依頼に応えています。また学校や各種団体より直接ひだまりにご依頼をいただいて、「学校卒業後の障害福祉サービス(児童と成人のサービスの違い)」「学校卒業後のお金(入ってくるお金、出ていくお金)」「障害児者の生活を支える制度」「行動障害の話」「発達障害の話」などを、親の会、施設、支援者向けにお話をしています。

これらの内容でしたら、ひだまり会員だけではなく、障害児者の将来を守る父の樹会会員の方であれば、研修ではなかなか聞くことが難しい個別のお困りごとについても、お話を伺うことが出来ます。

残念ながらメープルリーフでは、現在、有資格者しか支援が出来ない制度上の壁から、支援者を増やすことが出来ておらず、ご希望されているすべての方に支援を提供できる状態ではありません。

ですが、知的障害児者とそのご家族の日常生活の安定をはかり、将来に対して不安のない生活を送ることが出来るよう職員一同出来る限りお手伝いをしていきたいと思っています。ご本人の障害についてのご相談、障害福祉サービス利用・手続きについてのご質問など何か心配事がありましたら、お気軽に事務局までご連絡ください。



事務局より

NPO ひだまりでは、毎年色々なテーマを取り上げ、会員の皆様のお役に立つ情報を発信してまいりました。昨年は新しい試みとして、親自身のための勉強会も開催しました。(11月に『親自身のための“日常生活自立支援事業”の利用を考える』を開催)

今後取り上げて欲しいテーマがありましたら、事務局までご連絡ください。

